

広
報

かわづ

April 4
2011年 No.464

園長先生
ありがとう！

— 3月15日、さくら幼稚園卒園式 —

新しい町の組織図 ◎赤字が今回変更になった部署です。

課名	係名(主な業務)	場所
総務課 ☎34-1913	庶務係/財政係/検査係 消防防災係	保健福祉防災センター2階
まちづくり推進課 ☎34-1924	まちづくり推進係 (町の政策の企画・調整)	
保健福祉課	健康係/福祉係/介護係 ☎34-1937 地域包括支援センター ☎34-1938	保健福祉防災センター1階
町民生活課	窓口係(戸籍住民票発行・ごみ収集などの 環境衛生業務) ☎34-1932 保険年金係(国民健康保険・高齢者医療・ 国民年金業務) ☎34-1932 税務係/徴収係 ☎34-1928	本庁舎1階
産業振興課 ☎34-1946	農林水産係/産業振興係	
建設課	管理係/建設係 ☎34-1952 水道温泉工務係/水道温泉業務係 ☎34-1954	
会計室	会計係 ☎34-1921	
農業委員会	農業委員会事務局(産業振興課内)	
議会事務局	選挙管理委員会・監査委員事務局兼務 ☎34-1957	本庁舎2階
教育委員会	学校教育係/社会教育係 ☎34-1117 給食センター ☎34-1000 さくら幼稚園 ☎34-0700	文化の家
東河環境センター	☎0557-95-7111	東伊豆町

町職員の配置
4月1日付け
※昇格者、異動者名(新職名)

【課長級】土屋雅之(総務課長兼防災監) 齊藤公紀(まちづくり推進課長) 飯田稔(町民生活課長) 渡辺篤(保健福祉課長) 稲本敏尚(産業振興課長) 稲葉四郎(建設課長) ※鈴木一美(議会事務局長) ※鈴木康紀(教育委員会事務局長) ※山口一之(東河環境センター所長派遣)

【主幹級】※木村吉弘(総務課主幹兼庶務係長) 飯田光宏(まちづくり推進課主幹兼まちづくり推進係長) 土屋清幸(町民生活課主幹兼窓口係長) ※鈴木久美子(町民生活課主幹兼税務係長) ※高橋次江(保健福祉課主幹兼健康係長) ※土屋亨(産業振興課主幹兼農林水産係長) 後藤幹樹(産業振興課主幹兼産業振興係長) ※重永一夫(建設課主幹兼水道温泉工務係長)

【係長級】川尻一仁(総務課財政係長) 後藤一代(町民生活課保険年金係長) 渡辺音哉(町民生活課徴収係長) ※稲葉吉一(保健福祉課福祉係長) ※馬場進吾(建設課水道温泉業

務係長) ※竹内佐紀子(さくら幼稚園係長教諭)

【主査級】※飯田敦子(保健福祉課主査保健師)

【主任主事他】土屋政治(まちづくり推進課) 土屋典子(町民生活課) 山本久美子(町民生活課) 小野英樹(町民生活課) 鈴木保恵(町民生活課) 平川直也(町民生活課) 相馬圭吾(町民生活課) 土屋勉(選挙管理委員会) 稲葉英紀(東河環境センター派遣) 渡辺優人(総務課) 稲葉純(まちづくり推進課) 島崎友子(まちづくり推進課) 進士正寛(町民生活課) 飯田雅人(町民生活課) 鈴木弘之(産業振興課) 釜田千穂里(会計室) 長谷川純也(教育委員会) 山本伊代(教育委員会) 鈴木啓太(産業振興課) 鈴木俊江(さくら幼稚園) 有澤則子(東伊豆町へ派遣) 土井恵子(東伊豆町から派遣) 長田みつ江(西小学校) 佐藤典枝(南小学校)

【新規採用者4人】
佐々木美佳(町民生活課)
稲葉めぐみ(町民生活課)
土屋翔(建設課)
萩原めぐみ(さくら幼稚園)
【退職者1人(3月31日付)】
土屋晴弥

4月から役場の組織が変わりました

平成23年度から、将来に向けた取り組みや、まちづくりの推進を図るため「まちづくり推進課」を新設しました。また、係の数を18から21に再編、政策の速やかな実現と町民サービスの充実を目指します。

問い合わせ 総務課 ☎(34)1913



3.11 発生 マグニチュード9.0 東北地方太平洋沖地震



南小学校体育館に避難した観光客(3月11日)

平成23年3月11日、午後2時46分ごろ、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0(最大震度7)の大規模な地震が発生。東北地方を中心に津波による甚大な被害を及ぼしました。今なお、多くの人たちが避難生活を余儀なくされています。

地震の犠牲となった皆さまにお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

町でも大津波警報発令

今回の地震で河津町は震度4を観測しました。県内の沿岸部に大津波警報が発令され、海岸沿いの住民に避難勧告が出されました。河津駅では河津桜を見に来ていた観光客などが足止めとなり、約200人が一時南小学校体育館に避難、そのうち23人が保健福祉センターふれあいホールで不安な一夜を過ごしました。

被災地への支援

町は3月15日、全国知事会からの要請により毛布150枚を被災地に提供しました。また、被災地が必要とする支援物資を重複を避けて速やかに提供できるよう、県と調整を進めています。住民の皆さんは、生活用品の買い占めなど、必要以上の購入は控えるなどのご協力をお願いします。また、震災による電力不足で大規模な停電が起こらないように、計画停電が実施されています。引き続き節電にご協力をお願いします。

いざというときに備えて

◎家族で役割分担

災害が起きたときの家族との連絡方法や、避難経路、火元の管理、非常持ち出し品の管理など、家族で役割を決めておくことが大切です。

◎非常持ち出し品の準備

町では万一来に備え、防災倉



地震の影響で品切れとなった飲料水の棚(3月18日、コメリハード&グリーン河津店)

東北関東大震災への義援金の受付について

町および町社会福祉協議会では、「東北関東大震災」への義援金の受付を保健福祉課および社会福祉協議会の窓口で行っています。集まった義援金は、日本赤十字社、中央共同募金会を通して被災地へ届けられます。※個人でも郵便局から直接振り込みできます。日本赤十字社経由 郵便口座00140-8-507 中央共同募金会経由 郵便口座00170-6-518

また、役場庁舎・保健福祉センターの玄関に募金箱を設置しています。皆さまのご協力をお願いいたします。



街頭募金活動で集めた義援金を渡す河津ジャカース

庫に食料や資機材などを備蓄していますが、大規模災害の場合、公的な援助が行き届くまでに数日かかります。各家庭で少なくとも3日間生活できる食料や飲料水の備蓄が必要です。また、普段常用している薬、コンタクトレンズのケア用品など、必要不可欠なものも備えておきましょう。

【問い合わせ】

義援金関係
保健福祉課 ☎(34)1937
その他
総務課 ☎(34)1913

予算

平成23年度のまちづくりの基本となる当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。一般会計の予算総額は、34億7,400万円で、前年度当初に比べると3,800万円の増額（前年比1.1%）となりました。厳しい財政状況のなか、将来に向けた基盤整備にも配慮した、町民生活に重点を置いた堅実型予算となりました。

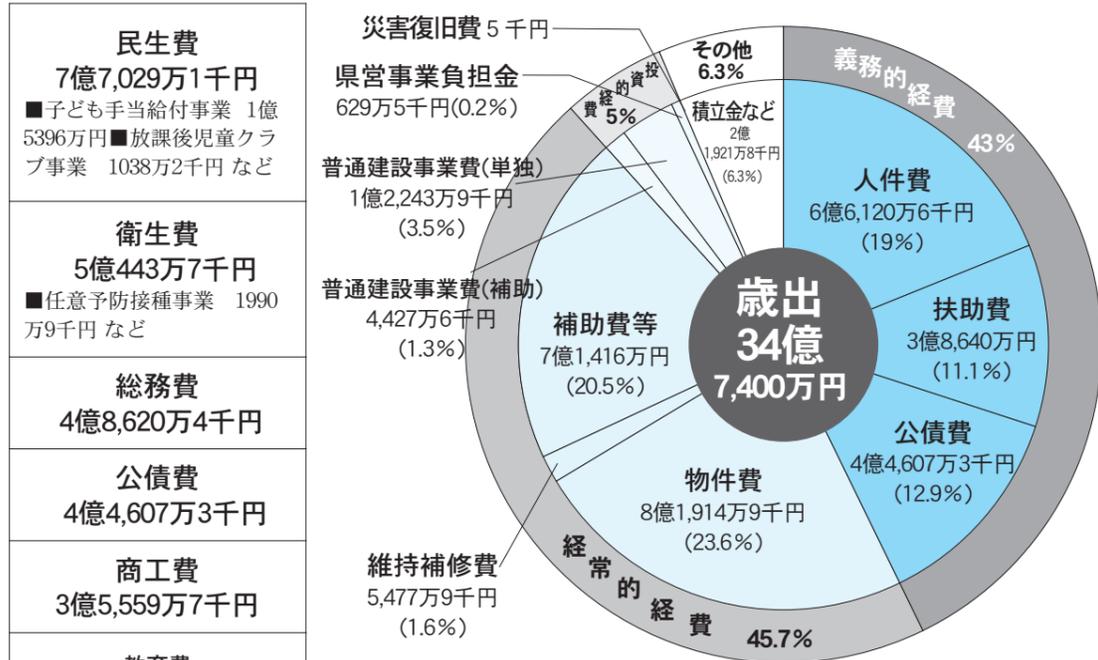


まへ幼稚園卒園式

私たちが暮らすまちづくりに、 一般会計34億7,400万円、 総額59億5,432万5千円。

■予算の基本■ 町の行政を運営する基本的な収入と支出を一般会計といいますが、これに対して特別会計は、保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、国民健康保険事業など6つの会計を設けています。企業会計とは、水道や温泉など公共の利益を目的にして経営される収入と支出で、独立採算制により運営されています。総額は、これらの会計をすべて合わせた町の総予算額です。（金額は各会計間の重複分を除いた額）

一般会計歳出の構成



歳出の特徴
 義務的経費は36,299万1千円の増額（前年比2.5%）を見込んでいます。これは子ども手当給付事業などの扶助費が増えたためです。物件費や補助費等を含む経常的経費においても、1億4,372万9千円の増額（前年比4.9%）となりました。投資的経費全体では7,686万7千円の減額（前年比▲30.8%）となりました。これは、前年度に大規模な道路基盤整備事業が完了したことや、国の地域活性化関連の交付金を、前年度に前倒しして活用することとしたためです。

特別会計予算 合計 21億1,980万円

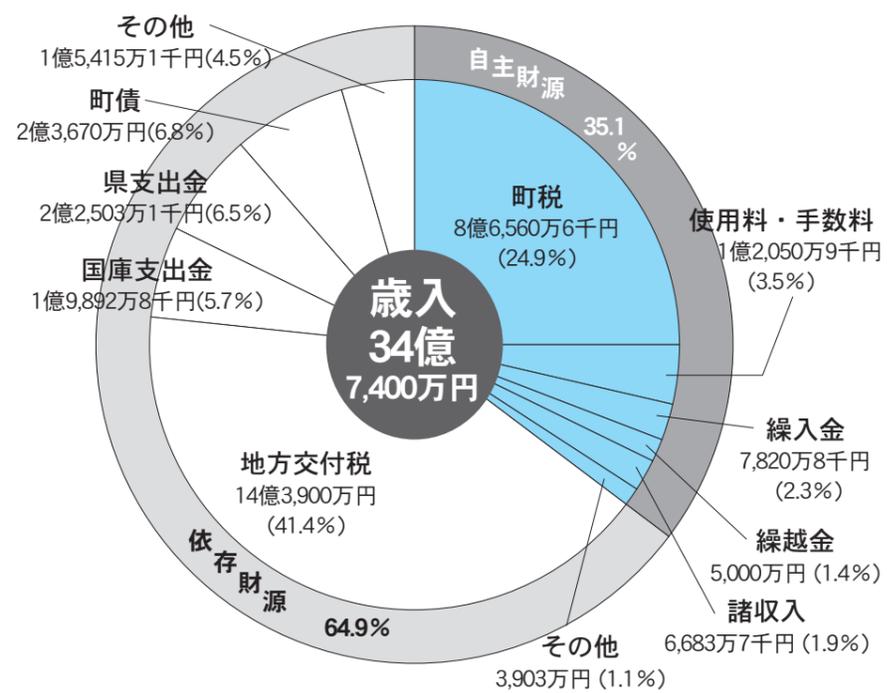
特別会計名	当初予算額
河津駅前広場整備事業	710万9千円
土地取得	43万円
国民健康保険	13億1,281万8千円
介護保険	7億373万1千円
後期高齢者医療	8,710万3千円
国民宿舎「かわづ」運営事業	860万9千円

特別会計・企業会計

企業会計予算 合計 3億6,052万5千円

企業会計名	当初予算額
水道事業	2億7,568万8千円
温泉事業	8,483万7千円

一般会計歳入の構成



歳入の特徴
 前年度当初予算に比べ、自主財源全体で9,233万3千円の減額（前年比▲0.8%）の見込みとなりました。近年の経済情勢を反映し町税や使用料などが減額と見込まれることから、繰入金を4,703万円増やし必要な事業の財源として充てることになりました。依存財源全体では、4,723万3千円の増額（前年比2.1%）の見込みとなりました。そのうち地方交付税は国の地方財源対策により増額、国庫支出金と県支出金は、子ども手当負担金や緊急雇用創出事業などにより増額となりました。国などから借り受ける町債は、普通建設事業の減少や将来負担への影響を考慮



3月定例会で可決された平成23年度予算書



河津城跡公園から見た町

平成23年度 一般会計

主な事業

本年度行う主な事業を、昨年度新たに策定した町の第4次総合計画基本計画の分類に沿って紹介します。町民の生活に密着した事業に重点をおいたまちづくりです。
(□継続事業 ■新規事業)

I 一人一人が輝くまちづくり (健康・福祉・医療)

- 任意予防接種事業 1990万9千円
子どもや高齢者に対する任意予防接種の助成を行います。(子宮頸がんワクチン・肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチン)
- 子育てサロン事業 192万円
- こども医療費支給事業 2872万3千円
中学卒業までの子どもの保険対象医療費を全額町が負担します。



子どもたちの輝く笑顔に(4カ月検診)

- 子ども手当給付事業 1億5396万円
- 出産助成事業 600万円
1子の出産につき10万円、双子以上は1子につき5万円を加算して助成金を支給します。
- 第一次救急医療運営事業 142万2千円

II 豊かな心身を育むまちづくり (教育・文化)

- 第二次・小児救急医療運営事業 394万2千円
- 放課後児童クラブ事業 1038万2千円
南小学校体育館2階を利用して、仕事などで昼間保護者がいない児童を預かります。
- 小中学校エアコン設置事業 564万9千円
小中学校のパソコン室などにエアコンを設置します。



10周年を迎えた河津バガテル公園

III 豊かで快適なまちづくり (生活・環境・安全)

- 煉瓦の洞遺跡保存事業 285万2千円
- 幼稚園・小中学校園児児童生徒給食費負担事業 797万円
給食費に月額千円の補助をします。
- 幼稚園通園バス補助員・補助教諭の配置 732万7千円
- パリ市との国際交流事業 357万3千円
- 自主運行バス対策事業 2631万3千円
- 町営バス運行事業 955万4千円
逆川線のほか、昨年度から上地区の一部地区に試験運行を行っています。
- 合併浄化槽新設及び設置替推進事業 4427万6千円
- 東河環境センターごみ処理



地域の安全を守る消防団

- 耐震性貯水槽設置事業(下峰地区) 900万円
- 防犯灯整備推進事業 593万5千円
- 子ども安全連絡網推進補助事業 30万3千円
登下校時の不審者情報などを学校から保護者の携帯電話へ提供するシステムの補助事業です。
- 災害対策資材置場造成に伴う調査事業 430万円
- 消防ポンプ車等購入事業 2268万9千円
第5分団ポンプ車と第12分団可搬ポンプを購入します。
- 東河環境センターし尿処理運営費負担金 2772万7千円
- GISシステム構築事業 272万6千円
GIS(地理情報システム)は町が保有する道路台帳や各種規制情報を電子地図上で管理するシステムです。
- 町道佐ヶ野1号線道路改良事業 994万4千円
- 町道沢田峰線拡幅改良事業 901万2千円
- 町道補修事業 1060万円
道路不良箇所の補修を継続的に実施します。
- 橋梁長寿命化修繕計画策定事業 747万8千円
- 都市計画マスタープラン策定事業 1132万7千円

IV 地域資源を活かすまちづくり (産業・観光)

- 地域情報通信基盤整備事業 1257万5千円
整備された地上デジタル放送設備を管理運営していきます。
- 地域資源活用事業補助金 50万円
- 水産基盤整備事業計画策定調査事業 800万円
- 鳥獣害対策事業 536万円
イノシシ用の箱ワナや追い払い機材を拡充するほか、防護柵などの実地試験を行います。
- 観光宣伝事業 990万4千円
国内での宣伝に加えて海外誘客の取り組みも進めます。
- 河津桜並木整備事業 950万円
- 浜宮蒲沢公衆トイレ整備事業 1600万円
- 湯ヶ野湯坂路面改修事業 500万円
- 南禅寺整備事業



河津のB級グルメ、わさび肉まん

地域ブランドの創出、地域資源の活用など、町民の新たな取り組みを支援します。



南禅寺を訪れたふるさと緑の少年団

V 協働によるまちづくり (行政と住民の協働)

- 民間広報協力員(広報紙作成協力) 65万7千円
- 白馬村との交流事業 115万6千円
- 伝統の東小児童白馬交流

10年後の河津を見据えた予算編成。誰もが“住みたい”“行きたい”と思える魅力あるまちづくりに向けて、生活支援や環境、地域資源の活用に重点を置いた予算です。

男性も手軽においしい料理

高齢者男性料理教室

社会福祉協議会が主催する高齢者男性料理教室の今年度2回目の実習が3月8日、保健福祉センター調理実習室で行われました。参加者は町内在住の男性12人で、料理の基礎から学ぶために参加した人、家族に勧められて参加した人などさまざまです。参加者たちは「みんなで作って一緒に食べるのは楽しいですよ」と熱心に調理に取り組んでいました。



みんなでわいわい言いながら作る料理は楽しい！

初めての議場に興味津々な児童たち

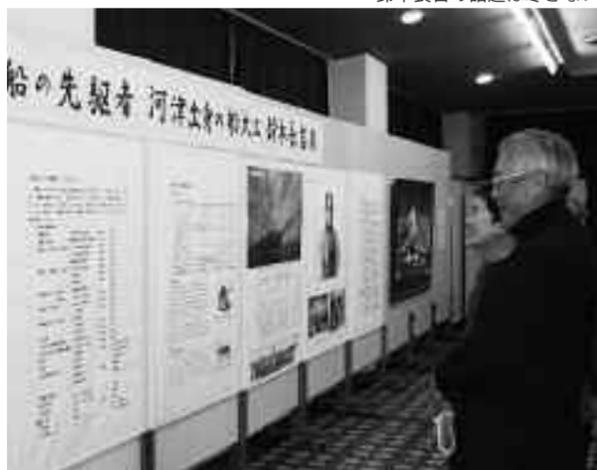


役場と社協の仕事場を見学

南小特別支援学級社会科見学

河津南小学校特別支援学級の児童4人が2月17日、社会科見学で役場と社会福祉協議会を訪問しました。役場職員の案内で各課や議場、町長室を見学。児童たちは真剣な表情で仕事の内容などを職員に質問していました。議場では、議長席や議員席に座って議場の雰囲気を感じました。町長室では、楽しみにしていた相馬町長との対面にとっても喜んでいました。

鈴木長吉の話題は尽きない



心を込めて作った作品です

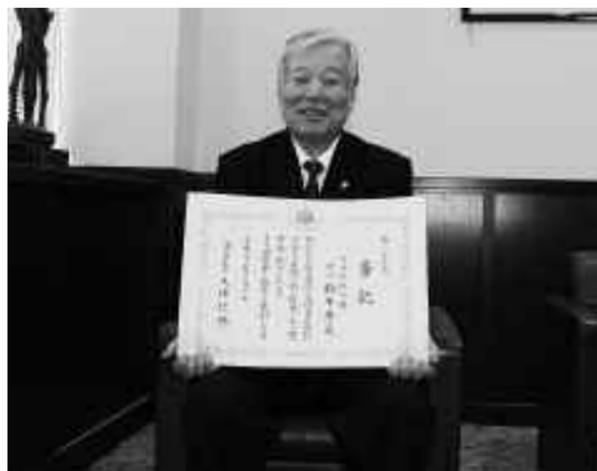
浜区ほのぼの文化展

浜区ほのぼの文化展が2月19日から21日にかけて、浜区公民館2階で開催されました。展示されたのは、絵画、書道、写真、短歌、彫刻、陶芸、華道、手芸などで、すべて区民の皆さんが心を込めて作成したものです。また、浜区出身の船大工・鈴木長吉の足跡を紹介した特別展や、浜区子供会が昨年夏に作成したちぎり絵も展示され、来場客の目を楽しませていました。

地域の消防団活動に尽力

鈴木団長に消防庁長官表彰

消防庁長官表彰式が3月3日、東京都港区の消防会館日生ホールで行われ、町消防団の鈴木康之団長＝見高浜＝が功労章を受章しました。鈴木団長は昭和43年に入団。平成14年から団長を務め、地域の消防団活動に尽力してきました。3月で勇退が決まっており、「町民はもちろん、団員の安全を守るという使命を全うできたことをありがたく思う」と9年間を振り返りました。



表彰状を手にする鈴木団長



修了証書を受け取る卒園児

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

50人が新たな旅立ち

さくら幼稚園卒園式

さくら幼稚園のにじぐみ26人とそらぐみ24人の卒園式が3月15日に行われました。担任の先生から名前を読み上げられた卒園児たちは、元気に返事をして一人ずつ松下園長先生から修了証書を受け取りました。教育委員の長田三枝子さんからは、「行く学校は違っても、それぞれの学校でたくさんの友達をつくってやさしく素敵な小学生になってください」とお祝いの言葉をいただきました。最後に、先生、保護者、卒園児全員でよろこびのうたを歌い、50人の新たな旅立ちを祝いました。

人の役に立つ仕事がしたい

自衛隊入隊激励会

町自衛隊入隊激励会が2月28日に役場で行われ、4月から入隊予定の稲毛紫維那さん＝谷津＝に、町長ほか関係者が激励の言葉と記念品を贈りました。稲毛さんは、稲取高校新体操部の選手としてインターハイに出場、人の役に立つ仕事がしたいと入隊を志望しました。謝辞では「町の誇りである河津桜を忘れることなく、自衛隊の仕事に専念したい」と決意を述べました。



記念品を受け取る稲毛さん

投げ餅を拾う人たち



新たな観光スポットへ期待

河津城跡公園記念イベント

新しく整備された河津城跡公園の開園記念イベントが2月27日、笹原区民と関係者約180人が出席して行われました。仏事に続いて、鈴木武則区長が「これから新たな観光スポットとしてつなげていきたい」とあいさつ。その後、安藤栄司さんによる紙芝居や子ども相撲、投げ餅が行われ、おしるこも振る舞われました。園内は河津桜が満開、お花見日和な1日になりました。



文化の家図書館閉館時間変更のお知らせ

4月1日から文化の家図書館の閉館時間が変更になりました。曜日によって異なりますので、ご利用の際はお気を付けてください。火曜日~金曜日 9:00~18:00 土曜日、日曜日 9:00~17:00 月曜日は休館です。

図書館カレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
毎週日曜日 14時30分~
4月3・10・17・24日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分~10時30分
2・3歳児向け 10時40分~11時
(木曜日)
4月7・14・28日
幼児向け 14時30分~15時
(第2木曜日)
4月14日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
毎週木曜日 15時50分~16時20分
4月7・14・21・28日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

平成22年度ベストリーダーを紹介

平成22年度にたくさん読まれた本やDVDを紹介します。

ベストリーダー

■一般書

1位	1Q84	村上 春樹
2位	教室の亡霊	内田 康夫
3位	神楽楽島	内田 康夫
4位	カッコウの卵は誰のもの	東野 圭吾

■児童書

1位	ちか100かいだてのいえ	いわいとしお
2位	となりのトトロ	宮崎 駿
3位	死の影レストラン	松谷 みよこ
4位	ハリポッターと死の秘宝	J.K. ローリング

■DVD

1位	なかよしおばけ
2位	リロ アンド スティッチ
3位	ハリポッターと秘密の部屋
4位	崖の上のポニョ



かわづっこ子育てねっと主催 子どもの日お楽しみ会

■とき 4月24日(日)
14時30分~15時30分
■ところ 文化の家 生涯学習室

友だち100冊つくるんだ 第53回こどもの読書週間

■とき 4月23日(土)~5月12日(木)
この機会に正しい読書の習慣を身につけましょう。

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
とき：4月28日(木)13時~
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成22年12月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
月と陽炎	三咲 光郎	早川書房
METRO2033 上・下	ドミトリ・ガルフスキー/作 小賀 明子/訳	小学館
一生、読書好きになる本の選び方	学研パブリッシング	学研マーケティング
チョコレートの奇跡	楠田 枝里子	中央公論新社
今すぐ使えるかんたんTwitterツイッター入門	リンクアップ	技術評論社

書名(児童書)	著者名	出版社
おかえり、またあえたね	石井 光太/文 櫻井 敦子/絵	東京書籍
うみぼうず	杉山 亮/作 軽部 武宏/絵	ポプラ社
おてがみ	なかがわ りえこ/さく なかがわ そうや/え	福音館書店
ありがとう私のいのち	星野 富弘/著	学研パブリッシング
調べてみよう!日本の職人伝統のワザ「季節・行事」の職人	学研教育出版	学研マーケティング

フレッシュ

259

利用者の生活をサポート

村木 康隆さん

むらき やすたか
長野
26歳 O型 おうし座
ワークあおぞら 勤務



下田市にある生活介護施設で利用者のサポートをしている村木康隆さん。利用者の朝夕の送迎のほか、利用者が行うお菓子を詰める菓子箱の作成やホテルから依頼された小袋の作成などの受注管理をしています。「利用者の皆さんが楽しく作業できるように心がけています」と日々頑張っています。

事業所内で20代ただひとり村木さん。「年下の利用者からはお兄さんのように、上の人からは息子や孫のように思ってもらえたらうれしい。家族のようにあたたかい雰囲気を出せたらいいなと思っています」

中学・高校は1000m11.1秒の短距離選手として活躍、体を動かすことが好きで、休日は仲間とフットサルやテニスを楽しんでいます。また、車で険しい道路を走ったり、廃隧道(使用されなくなったトンネル)をめぐるといったおもしろい趣味もあります。

保育士と幼稚園教諭の資格を持ち、わかば保育園とさくら幼稚園で実習経験もある村木さん。「今後は、イベントなどに積極的に参加して、利用者と子どもたちがふれあう機会を作りたい」と意欲的な目標に目を輝かせていました。

Monthly Report ジャカルタからアパカバール! vol.4

ジャカルタの物価

河津の皆さん、アパカバール(こんにちは)。

先月のお金の話に引き続き、今月は物の値段についてお話しします。

まずは、生活に欠かせない水。インドネシアでは水道水は飲めません。飲み水はミネラルウォーター。500mlが30円。お米はインドネシアのコシヒカリを食べています。10kgが1500円。大根1本50円(スーパー価格)。人参5本60円(スーパー価格)。道端の屋台で売っているカットフルーツ1切が20円から。コーヒ(国産)200g500円。紅茶(国産)1箱20個入り25円(安い)。ビール(国産)1缶が150円。牛乳1ℓパックが200円。ワイン(南アフリカ産など)1本が3000円から(高い)。

以上、ほんの一部の紹介ですが、これらの例からもわかるように、酒類や牛乳、輸入品は日本に比べて、かなり高いです。それは、インドネシアのふつうの人たちが購入しないものだからです。一方、野菜や果物・紅茶などインド

未満 ひろみ

すえみつ ひろみ
青年海外協力隊調整員の夫に随行して2010年10月からインドネシアへ。一男三女の母。浜



ネシアの人たちが日常買うものは、日本に比べてかなり安いです。また、スーパーと市場では同じ野菜や果物でも値段が倍違ったりします。

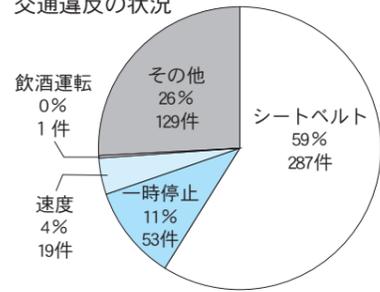
この値段の格差のため、先月号で紹介した7種類の紙幣が必要になるわけです。せっかくインドネシアに暮らしているのだから、スーパーばかりで買い物するのはなく、道端の屋台で果物を買ったり、市場で買い物をして、ふつうのインドネシアの人たちと触れ合いながら暮らしていきたいと思っています。

それでは皆さん、クテウムラギ(また会いましょう)。



道端にある屋台で買物

交通違反の状況



平成22年1月1日から12月31日までに実施した、河津町地区別無事故・無違反コンクールの最終結果がまとまりました。コンクールは、県内で町民が事故の加害者となった交通事故と交通違反を点数化し、合計点数を人口1千人当たり換算して地区ごとに順位を決定したものです。

今年の1位は、泉奥原・川横・天川・大堰の4地区。最下位は、違反件数が47件と多

かった梨本地区でした。《違反などの状況》

町民が第1当事者となった人身交通事故は県内で32件（昨年比5件減）発生し、死亡事故は0件でした。交通違反では489人（昨年比16人減）が検挙され、シートベルトの未着用が287件（前年比87件増）と全体の約6割を占めました。下田警察署管内の飲酒運転は1件（昨年比3人減）でした。

今後、交通事故や交通違反のない安全なまちづくり、町民の皆さんのご協力をお願いします。

info

申請手続きを忘れずに
国民年金保険料

国民年金第1号被保険者の平成23年度の保険料額は、月額1万5020円です。

経済的な理由などで保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。申請を行わないまま保険料が未納となっていると、老後の年金を受けられなかったり、年金額が少なくなることがあります。また、万が一のときに障害年金を受け取れない場

合もあります。

学生については、在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。4月中は、平成22・23年度の申請をすることができます。学生である証明（学生証の表裏のコピーや在学証明書など）を持参して、役場町民生活課の窓口で手続きをしてください。

問い合わせ 町民生活課
(34)1932

news and info

news

シートベルト未着用が6割
無事故・無違反コンクール

町では、3月から全国瞬時警報システム（通称・J-Alert）の運用を始めました。J-Alertは、消防庁が発信した武力攻撃や緊急地震速報などの緊急情報を、人工衛星を経由して町が受信し、防災行政無線を自動的に

起動して住民に警報をお知らせするシステムです。緊急情報が放送されたら、テレビやラジオで情報に注意するとともに、状況に応じて落ち着いた行動をしてください。緊急情報は、24時間いつでも自動的に放送されます。

news

緊急情報を24時間
瞬時にお知らせします
全国瞬時警報システム運用開始

《放送される情報》

- ・国民保護関係情報（弾道ミサイル攻撃、航空攻撃、ゲリラなどによる攻撃、大規模テロ攻撃）
- ・東海地震予知情報
- ・東海地震注意情報
- ・緊急地震速報（推定震度5弱以上 震源が近い場合は放送が間に合わない場合があります）
- ・津波に関する情報
- ・気象、火山情報

問い合わせ 総務課
(34)1913



保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日 時 4月18日(月) 13時30分～15時30分
5月2日(月) 13時30分～15時30分
場 所 保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで、どんどん相談してください。
日 時 5月10日(火) 9時30分～11時30分
場 所 保健福祉センター ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物 母子健康手帳



ふれあいホールにて

■のびのび発達検査
2カ月に1回、児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談を行っています。子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人、利用したい人は、保健福祉課まで連絡してください。

●今月のテーマ
精密検査を
必ず受けよう

保健福祉課 ☎34-1937

新年度がスタートしました。町では、今年度も各種検診を行います。検診の実施時期や内容は、回覧、広報、個別通知などで対象者へお知らせしますので、積極的に受診してください。

町では、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がんのがん検診を実施しています。検診の結果は、異常なしの場合、精密検査の必要がある場合ともに、郵送でお知らせしていただきます。

町の検診（1次検診）で、疑わしい症状がある人には、「要精密検査」として医療



がんに関するパンフレット

機関での精密検査（2次検診）を勧められています。また、精密検査を受診したかどうかを確認するために、「精密検査受診状況はがき」を返却してもらっています。

平成21年度の町内の精密検査の受診状況は、精密検査を受診していない人が、大腸がん25・8%、肺がん20%、胃がん8・3%、乳がん33・3%でした。

精密検査の結果を見ると、がんやがんの疑いがある人もいますが、がん以外の病気や症状が発見される人が多くいます。

大腸がんや胃がん検診など、検診によっては精密検査での苦痛をおそれて受診をためらう人もいます。しかし、がんであった場合にはさらに大きな治療の苦痛をとまないとはいけません。「要精密検査」の場合には、必ず2次検診を受診するようにしましょう。

保健福祉課 飯田敦子 保健師

子どもの予防接種

予防接種は、ワクチンを体内に接種して、病気に対する抵抗力（免疫）をつくるものです。町では、対象児の保護者に実施時期をお知らせし、役場で集団接種を行っています。子どもの発育に併せて計画的に予防接種を受けるようにしましょう。

【問い合わせ】

保健福祉課 ☎34-1937

予防接種の種類と接種対象年齢

	3カ月	6カ月	9カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
ポリオ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
DPT I 期	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
II 期																		
麻しん・風しん					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
日本脳炎 I 期																		
II 期																		
BCG	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

■は、予防接種法で定められた定期の予防接種の期間です。病気にかかりやすい時期を考慮して決められた期間である■の期間中に、できるだけ接種を受けるようにしましょう。DPT=ジフテリア・百日せき・破傷風の三種混合ワクチン

ひとの動き

戸籍だより

(2月1日～28日届出)

相談

人権・行政・生活相談

日時 4月20日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター
ふれあいホール

☎ 町民生活課 ☎34-1932

身近なこと生活相談へ

日時 5月9日(月) 10時～15時

場所 保健福祉センター
ボランティア団体室

☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

日本年金機構出張相談

相談日

4月15日(金) 東伊豆町役場

4月22日(金) 下田市役所(要予約)

受付時間

9時30分～11時30分 13時～14時

※予約は下田市役所国保年金係
(☎22-3922)までご連絡ください。

☎ 町民生活課 ☎34-1932

トラブル解決の相談は

かいけつサポートをご利用ください

「かいけつサポート」は、民間事業者が行う紛争解決サービスです。当事者と利害関係のない公正中立な第三者がトラブルになった当事者の間に入り、双方の言い分をよく聴いて、専門家としての知見を活かして話し合いによる柔軟な解決を図ります。法律で定められた厳格な基準をクリアして法務大臣の認証を受けているので、安心してご利用いただけます。

利用方法 法務省のホームページ「かいけつサポート」内でサポートを行っている民間事業者の詳細情報を公表しています。この中からトラブルの実情に合った事業者を選んでください。

☎ 法務省 審査監督課
☎03-3580-4111(内線5923)

<http://www.moj.go.jp/KANBOU/ADR/index.html>

暮らしの悩み事ならば

消費生活、家庭・労働・年金問題、法律相談、多重債務など…。悩み事を一緒に考え、専門的なアドバイスしてくれる場所を紹介します。相談・取り次ぎは原則無料です。

相談電話 ☎055-922-3715

受付時間 平日 9時～17時

☎ ライフサポートセンター東部
沼津市杉崎町4-6 ふれあい会館内

お知らせ

国保70～74歳の負担率

国民健康保険加入者のうち70歳から74歳で、医療機関での窓口負担が1割だった人は、平成23年4月から2割になる予定でしたが、平成23年4月以降も1割負担が継続されることになりました。また、加入者の新しい高齢者受給者証は3月末に郵送しました。

☎ 町民生活課 ☎34-1932

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り

日時 4月20日(水)
13時～13時15分

場所 役場前駐車場

☎ 町民生活課 ☎34-1932

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。

日時 4月28日(木)

問診・採血 9時～12時(要予約)

結果通知

エイズ検査 14時～17時

肝炎検査 約1週間後

場所 賀茂保健所1階 相談室

その他 エイズ検査は、感染の心配のあった日から3カ月後に受けてください。相談は随時受け付けています。

☎ 賀茂保健所 地域医療課
☎24-2052

バス乗車には寿回数券

満70歳以上の皆さんが利用できる町自主運行バスの平成23年度「河津町寿回数券」を発行します。

対象者 満70歳以上の町民
回数券

1,300円分の回数券を500円で販売します。一人1カ月で5冊まで。

購入方法 役場総務課で対象者であることの証明を受け、南伊豆東海バス河津駅案内所で購入してください。やむを得ず役場へ来ることができないときは、証明書を郵送しますので総務課までご連絡ください。

回数券の払い戻し 1冊すべてが未使用なものに限り、平成23年4月未まで案内所で払い戻しができます。

使用期限 平成24年3月31日

☎ 総務課 ☎34-1913

障害年金の運用見直し

障害基礎年金の加算範囲を拡大

これまで、障害基礎年金の受給権発生時に既に生計を維持する子どもがいる場合には、加算の対象となっていました。平成23年4月からは、障害基礎年金の受給権発生後に生計を維持することになった子どもがいる場合にも、届出によって加算の対象となります。◎今回の運用見直しにともない、児童扶養手当と障害基礎年金の子加算額で受給変更が可能になります。

児童扶養手当は、子どもが障害基礎年金の加算の対象である場合は支給されませんが、4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子どもの加算額を上回る場合に限り、児童扶養手当と受給変更が可能になります。

☎ 三島年金事務所
☎055-973-1166

※児童扶養手当については保健福祉課☎34-1937までお問い合わせください。

地震への備え大丈夫？

地震保険加入のご案内

地震保険は政府と損害保険会社が共同で運営する公共性の高い保険で、地震・噴火・津波による居住用の建物とその家財の損害を補償する保険です。

地震保険は火災保険とセットで契約することができます。現在火災保険を契約している人は、その契約代理店または保険会社にご相談ください。契約されていない人は、お近くの損害保険代理店または損害保険会社にご相談ください。

☎ 日本損害保険協会静岡支部
☎054-252-3334

技能五輪に参加しよう

技能五輪は、全国の優れた青年技能者の技能レベルを競う競技大会です。今回の県予選により選抜された代表選手は、10月16日～19日に静岡県を中心に開催される第49回技能五輪全国大会に出場します。

出場資格 昭和63年1月1日以降に生まれた人

競技職種 機械組み立て、抜き型、旋盤、フライス盤など17職種

受付期間

4月11日(月)～20日(水) 土日は除く

☎ 県職業能力開発協会
☎054-345-9377

自衛官になりませんか

募集するコース

①幹部候補生 ②一般曹候補生

資格 平成24年4月1日現在で、①22歳以上26歳未満 ②18歳以上27歳未満

受付 5月6日(金)まで

試験日

①5月14日(土)、15日(日)(15日は飛行のみ) ②5月21日(土)

☎ 自衛隊伊東地域事務所
☎0557-37-9632

農作業安全運動実施中

4月1日～5月31日まで、県下全域で「春の農作業安全運動」を実施しています。全国では、毎年400件近い農作業による死亡事故が起きています。事故の多くは、トラクターなどの農業機械の操作中に発生しています。機械を使うときは、始業点検を確実に行きましょう。

☎ 産業振興課 ☎34-1946

ふれあい看護体験募集

「ふれあい看護体験」は、住民のために保健医療福祉施設がドアを開き、見学や簡単な看護体験、関係者との交流などを行うイベントです。病院、老人保健施設がそれぞれユニークなプログラムで実施します。

応募方法 郵便往復ハガキに①希望施設名と希望日②応募の理由 ③住所④氏名(フリガナ) ⑤年齢 ⑥性別 ⑦職業 ⑧電話番号⑨洋服のサイズ、復信の宛名面に①住所②氏名をご記入の上、希望施設のふれあい看護体験係宛へ直接お申し込みください。

応募締切 4月25日(月) 必着

募集施設

①伊豆下田病院
5月19日(木) 9時～16時
〒415-8521 下田市西本郷1-5-2

②介護老人保健施設 ふれあいの下田
5月9日(月)～13日(金) 9時～16時
〒415-0013 下田市柿崎32-10

③伊豆東部総合病院
5月12日(木) 9時～15時30分
〒413-0411 東伊豆町稲取17-2

④ふれあい南伊豆ホスピタル
5月12日(木) 9時30分～16時
〒415-0151 南伊豆町青市848

⑤西伊豆病院
5月9日(月)～14日(土)
8時40分～17時40分
〒410-3514 西伊豆町仁科138-2

※各施設の受け入れ人数には限りがあります。

☎ 県ナースセンター
☎054-202-1761

人口と世帯

(3月1日現在)

人口	8,132 人	前月比 (-2)
(男)	3,903 人	
(女)	4,229 人	
世帯数	3,306 世帯	前月比 (-2)



お気に入りのギター

kawa-jin

かわづの



河津に来たころは、畑作りや家いじりばかりしていたという長谷さん。自宅のサンルームとトイレは長谷さんの手作りです。「子どもが生まれたので、家はまだまだ増築中です。ほかにスタジオの建築も計画しています」と笑顔で話してくれました。

カラオケや携帯の着メロの音源をパソコンで作成する仕事をしている長谷隆行さん。7年前に東京の制作会社を退職して独立。インターネットを使ってどこにいても仕事ができること、田舎暮らしに憧れて河津に移住しました。「景色にひとめ惚れして即決した」という自宅は、河津川と佐ヶ野川が合流する中州にあります。

仲間と一緒にギター演奏



息子の奏介くんといっしょに

ミュージッククリエイター

長谷 隆行さん

ながたに たかゆき
筏場 43歳

7年前に夫婦で河津町に移住。パソコンで作成するカラオケの楽曲は、演歌・ロック・歌謡曲などさまざま。最近では、嵐やAKBの楽曲のカラオケも作成。自宅が長谷さんの仕事場。

小学生から電子オルガンを始め、中学時代にギターと出会いました。音楽の専門学校を卒業後は、バンド活動やプロのバックバンドもしていました。2年ほど前からは、下田や伊豆高原などのカフェやライブスペースで仲間と一緒にギター演奏をしています。「演奏活動を通して、仲間が広がっていくことがうれしいです。河津にもそういう場所があるといいですね」と話します。

最近、ギター教室を始めて生徒を募集中という長谷さん。「子どもたちにも音楽をやってほしいです。いつか家族全員で演奏したいですね」と夢が広がります。

【取材】法月 真紀さん(民間広報協力員)

東北地方太平洋沖地震、国内観測史上最大の地震が日本を襲いました。すべてを壊し飲み込んでいく津波の映像、毎日報道される被災地の様子、もし東海地震が起きたらと思うととても他人事とは思えません。「今、できることをし



よう」被災地を応援する動きが広がっています。被災地に行くことはできなくても、まずはあたり前と思っていた毎日の生活を見直すことから始めませんか。一人一人の行動が、日本を復興へと導く大きな力になるはずです。(C)

姉妹都市長野県白馬村通信

白馬村消防団 消防庁長官表彰旗を受章



表彰旗を手にする太田団長

平23年3月3日(木曜日)に、平成22年度消防庁長官表彰式が行われ、白馬村消防団が消防庁長官表彰旗を受章しました。

長野県で2つの消防団のみに与えられた表彰旗を受章することができたのは、白馬村消防団の永きにわたる火災の予防や

消火活動、防災訓練の支援などの活動実績が認められたからです。

この度の受章に際し、翌4日(金曜日)に太田白馬村消防団長と山岸本部長が村長に受章報告を行いました。